

予算特別委員会(2/27~3/26)の主な質疑

公明党

支援の必要な子どもへの対策

問 管理職や教員の専門性の向上を図るため、どのような取り組みを行っているか。

答 管理職研修会や教育センター及び各校での研修、巡回相談指導の活用等により、教員の専門性向上に努めている。

認知症施策の更なる充実

問 認知症初期集中支援チームを、計画的に全区に設置していくべきではないか。

答 現行の2チームに加え、平成30年度から平成32年度までの3年間で2チームずつ増設し、全区に展開したい。

インフラメンテナンス

問 土木職員が大量退職しているが技術継承は着実に進んでいるのか。

答 土木職員における技術の伝承と技術力の向上を図るため、研修計画に基づき、年齢や経験年数に応じた研修を実施している。

農業の担い手対策の推進を!

問 今後、中山間地域・市街化区域の農業の後継者対策をどのように進めていくのか。

答 中山間地域では新規就農者の育成・就業支援を、市街化区域では農業経営の継承支援などに取り組む。

漏水の防止

問 水道メーターの検針で水漏れ等の異状を確認した場合、どう対応するのか。

答 お客さまへ状況をお知らせし、漏水の場合は、職員が漏水修理の完了を確認して料金減額を行う。

学校プール開放日数の確保を!

問 地元のプール監視員の確保が困難な場合でも、平均的な開放日数を!

答 新設の専門学校への募集依頼などをプール開放推進委員会と協議し、プール監視員の確保に努めていきたい。

中山間地域の活性化を強力に推進!

問 空き家確保のための家屋改修や家財整理に対する支援はどうするのか。

答 市の支援事業により新規就農者が物件選定や入居準備を行う時期に合わせ、平成31年度からの予算化を検討する。

「ひろしま平和の歌」の啓発

問 平和教育の一環として小・中学生の教育現場で教えるはどうか。

答 教育委員会の行事において取り入れるとともに、各学校の理解を得ながら学校行事での活用も進めていきたい。

市政改革ネットワーク

ネット活用でいじめを発見せよ

問 ネットを活用したいじめ通報にさらに取り組むべきではないか。

答 市ホームページの「子どものいじめ」に関する情報提供窓口について、児童生徒への周知に努める。

事務費が高い高齢者ポイント事業

問 2億5千万円は巨額。今後低下するそうだが継続する経費は何か。

答 ポイント集計、ポイント手帳やチラシ等の作成・封入封かん等に係る委託経費及び通信運搬費等である。

ワンストップカードになるのか

問 広域都市圏地域共通ポイント制度の仕組みは、将来的な使途や機能の拡張性をどう考えているか。

答 一枚のICカードで多種多様なポイントを利用でき、新機能を盛り込める拡張性があるシステムを考えている。

中央市場の透明性

問 広島市中央市場連合会による手数料は廃止すべきではないか。

答 巡回監視や事務局体制強化のため、連合会が総会で合意を得て会員等から徴収するもので、問題ないと考えている。

水道事業の広域連携が動き出す

問 連携そのものについて、効果はあると考えているのか。

答 現在も県との共同施設を本市が管理運営するなど効率的に連携している。今後、各市町と共に課題を把握し、効果が出るよう取り組む。

会計年度任用職員制度に期待

問 平成32年度より非正規職員の待遇が変わる。良い制度設計を求める。

制度移行に当たっては、市全体の職員体制や職務内容、財源確保の状況等を踏まえ、任用や勤務条件の在り方を検討していきたい。

情報開示を迅速に

問 工事設計書の開示は、情報提供に切り替えてはどうか。

答 関係課との協議を進めており、できるだけ早い時期に情報提供へ移行できるように取り組んでいく。

人口減少社会の投資的経費を見直し

問 高齢者人口の増加に伴い、将来不足が見込まれる火葬場の対策はどうか。

答 火葬業務が支障なく行われるよう火葬場の増設について、その時期や規模等を検討していきたい。

日本共産党

35人以下学級を中2、中3まで拡大

問 子どもに目が届く35人学級を、中2、中3まで拡大すべきではないか。

答 国の少人数学級拡大の動向や、本市の生徒数の推移等を見据えながら、適切に対応していきたいと考えている。

ふくしま第二保育園廃園の撤回を

問 同園の定員は92名。その保育需要がなくなる見通しはあるのか?

答 閉園に当たっては、同園の入園状況や周辺の需給状況、保育需要の伸びを踏まえ推計し、必要な受入枠を確保していく。

専用のカーリング場の整備を!

問 ビッグウェーブの製氷やプールへの転換費用は毎年いくら必要か。

答 スケートリンクへの切替工事費用は約1800万円、プールへの切替工事費用は約1500万円である。

核兵器禁止条約の日

問 市のホームページに核兵器禁止条約の日本語訳を載せたらどうか。

本語訳を

答 条約の翻訳は、専門的な見地から単語や条文の解釈を慎重に行う必要があり、独自で日本語訳を行うことは考えていない。

市民連合

障害者スポーツ選手の支援を!

問 選手の資金調達できる仕組みづくりを市で考えてみてはどうか?

答 市障害者スポーツ協会を通じて、チームのクラウドファンディングの活用について必要な助言等を行っていきたい。

安芸矢口駅前をロータリーに

問 駅利用者の安全確保のため、ロータリーとして整備することが必要ではないか。

答 ロタリーを含む駅前広場の整備は必要と考えており、地元の意見も聞きながら、検討を行っていく。

商店街の振興

問 商店街と地域団体で「街づくり協議会」を作ってみてはどうか。

答 「街づくり協議会」のアイデアを、商店街の活性化を支援するアドバイザーに提供し、地域に適った商店街の活性化を支援する。

「広島・長崎講座」の開設拡大を

問 県内全ての大学で「広島・長崎講座」を開設してもらいたいと思うか。

答 広島の大卒生の誰もが平和について考える環境づくりが必要であることから、大学を訪問して直接開設を呼び掛けたい。

広島創生クラブ

問 落ち着いた給食時間の確保を! 温品中学校の会食時間を20分間に見直すべきではないか。

答 温品中学校の会食時間は15分から20分に変更された。各学校には生徒の思いを踏まえ適切な配慮を行うよう改めて伝えていく。

用語解説

- 小規模保育事業 民間事業者が規模が小さい施設。
- 3分の1ルール 製造から賞味期限を3分の1までから退けるとい。
- 5G(第5世代) 現在、規格の高速・大容量化、超低遅延、超高性能が期待されている。

審査日程

2月27日(火)	委員会運営
3月1日(木)	文教関係
3月2日(金)	厚生関係
3月5日(月)	建設関係
3月6日(火)	建設関係
3月7日(水)	建設関係
3月8日(木)	建設関係
3月9日(金)	経済観光環境関係
3月12日(月)	経済観光環境関係
3月13日(火)	消防上下水道関係

3月14日(水)	総務関係
3月15日(木)	総務関係
3月16日(金)	総括質疑
3月26日(月)	討論・採決

※紙面の都合上掲載質問数は、各会派の人数案分により決定しています。
 ※質疑の内容は各会派からの提出によるものです。
 ※質疑・答弁の趣旨を簡潔にまとめているため、実際の発言とは言い回しが異なることがあります。

桜

予算の編成方針

問 財政調整基金の使い道は限定されているか。上限額は法律等の定めがあるか。

答 財政調整基金は、特定の事業に充当しなればならないものではなく、また残高について定められた上限額はない。